

雲仙温泉歴史探訪コース：満明寺

仏教が日本に伝来された約 150 年後もなくすると、放浪僧の行基(668-749)が雲仙へ来て、701 年に山に一軒の仏教寺を建てた。この寺社とその他の宗教的な建物は、島原が 16 世紀後半にキリスト教徒が多くいる場所となった際に破壊されたが、満明寺は最初の寺の直系である。

中には高さ 5 メートルの木造の大仏が奉られている。1917 年に完成し、五層の金箔で覆われている寺の前に建つ多くの像の中の 1 つは行基の墓と信じられている。寺の裏には、行基の大きな像と 88 の独自の銅像があり、四国八十八ヶ所のミニチュア版である。